

中小企業景況調査報告書

2024年1月～3月期

高知県商工会連合会

中小企業景況調査

[調査事項]

1. 調査対象

(1)調査対象地区	室戸市	芸西	香南市	香美市	大豊町
	本山町	土佐地区	いの町	春野	中土佐町
	津野町	梶原町	四万十町	黒潮町	

(2)調査企業数 150企業

(3)回答企業数 136企業 (回答率：90.7%)

2. 調査対象期間

2024年1月～3月期を対象とし、調査時点は2024年3月1日とする。

3. 調査方法

(1)商工会の経営指導員による訪問面接調査

(2)調査対象地区は市町村人口規模に勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 回答企業数の内訳

業種	回答企業数	構成比 (%)
製造業	29	21.3
建設業	19	14
小売業	40	29.4
サービス業	48	35.3
合計	136	100.0

注記 本報告書のD Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査事項についての増加（上昇、好転、長期化）の企業割合と減少（低下、悪化、短期化）企業割合の差を示すものである。

1. 産業全体の景況概要

○商工会地域における今期（2024年 1月～ 3月期）の状況

[製造業]

(D I 値)

期 項目	2023年10月～12月	2024年 1月～ 3月	対前期比
売上額	16.6	6.9	9.7ポイント下降
採算	△ 13.3	0.0	13.3ポイント上昇
資金繰り	△ 3.4	0.0	3.4ポイント上昇

[建設業]

(D I 値)

期 項目	2023年10月～12月	2024年 1月～ 3月	対前期比
完成工事額	△ 4.8	△ 10.5	5.7ポイント下降
採算	0.0	△ 10.6	10.6ポイント下降
資金繰り	△ 9.5	0.0	9.5ポイント上昇

[小売業]

(D I 値)

期 項目	2023年10月～12月	2024年 1月～ 3月	対前期比
売上額	△ 13.6	△ 35.0	21.4ポイント下降
採算	△ 47.7	△ 45.0	2.7ポイント上昇
資金繰り	△ 13.6	△ 15.0	1.4ポイント下降

[サービス業]

(D I 値)

期 項目	2023年10月～12月	2024年 1月～ 3月	対前期比
売上額	11.3	△ 6.2	17.5ポイント下降
採算	△ 11.3	△ 16.7	5.4ポイント下降
資金繰り	△ 3.7	△ 8.4	4.7ポイント下降

○来期見通し(2024年 4月～ 6月期)

(D I 値)

区分 業種	売上額 完成工事額	採算	資金繰り
製造業	24.2	17.2	7.1
建設業	△ 31.5	△ 31.6	0.0
小売業	△ 22.5	△ 47.5	△ 17.5
サービス業	4.2	△ 10.4	△ 2.1

2. 産 業 別 景 況

製造業の動向

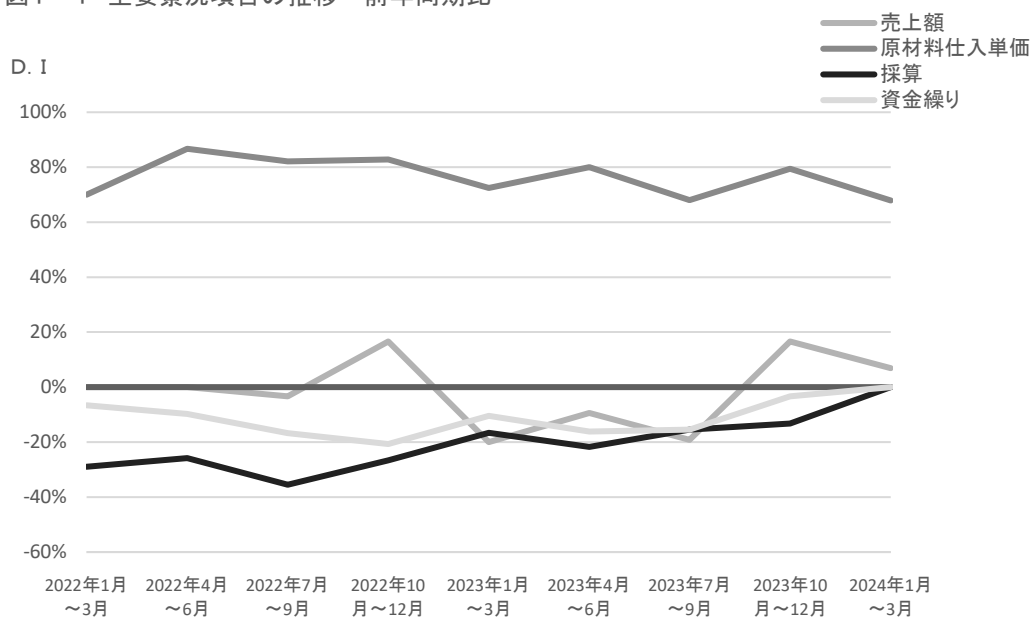
○主要景況項目から見た概要

- ・売上額DI値は、16.6→6.9と9.7ポイント下降
(同全国値は、△7.4→△11.6と4.2ポイント下降)
- ・採算DI値は、△13.3→0.0と13.3ポイント上昇
(同全国値は、△21.0→△22.0と1.0ポイント下降)
- ・資金繰りDI値は、△3.4→0.0と3.4ポイント上昇
(同全国値は、△12.3→△15.2と2.9ポイント下降)

今期は、売上額DIでプラス幅が縮小し、採算DI・資金繰りDIでマイナスが改善した。

来期は、売上額DIでプラス幅が拡大し、採算DI・資金繰りDIはプラスに好転すると見込まれる。

図1-1 主要景況項目の推移—前年同期比—



項目 \ 期	2022年1月~3月	2022年4月~6月	2022年7月~9月	2022年10月~12月	2023年1月~3月
売上額	0.0	0.0	△ 3.3	16.6	△ 20.0
原材料仕入単価	70.0	86.7	82.1	82.8	72.4
採算	△ 29.0	△ 25.8	△ 35.5	△ 26.6	△ 16.6
資金繰り	△ 6.6	△ 9.7	△ 16.7	△ 20.7	△ 10.4

図 1 - 2 売上額推移（月別指数）

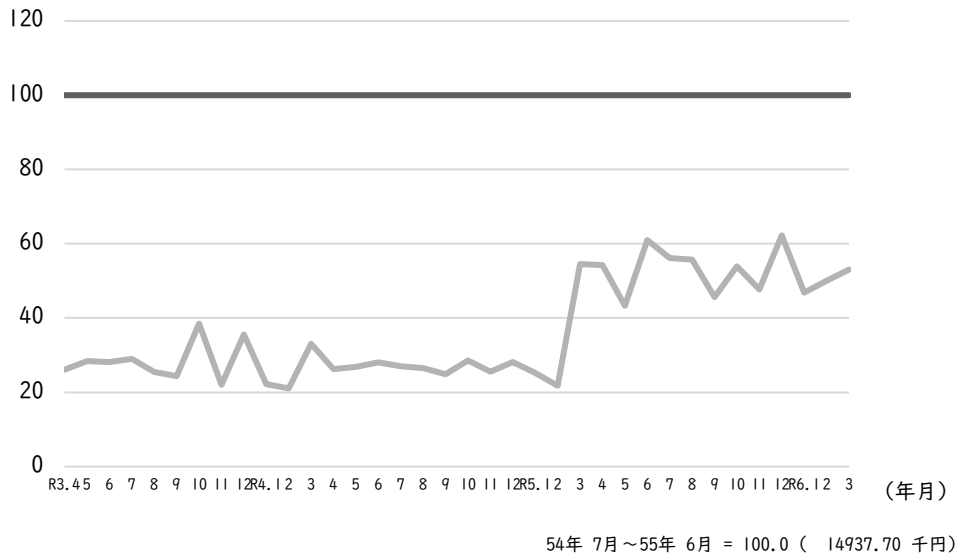


図 1 - 3 売上額の状況－前年同期比－

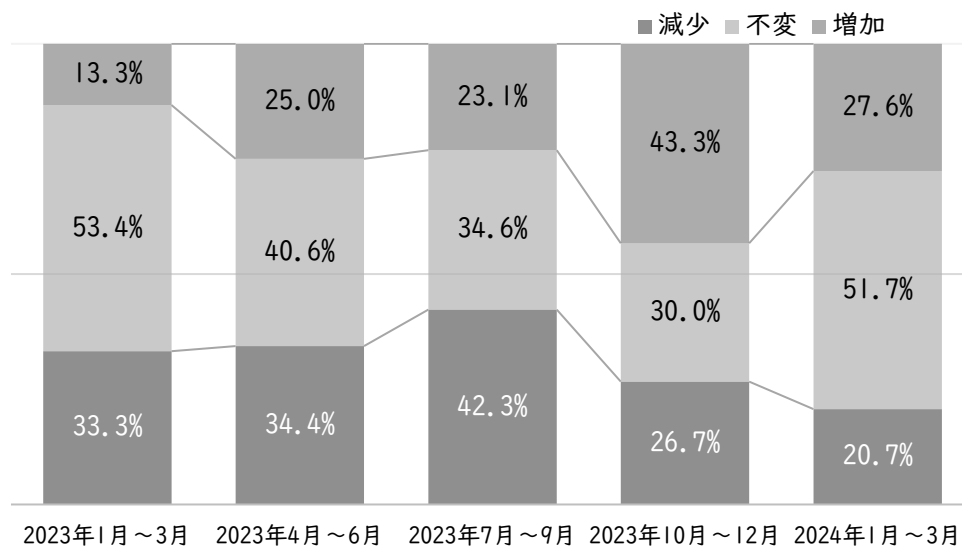


図 1 - 4 採算の状況－前年同期比－

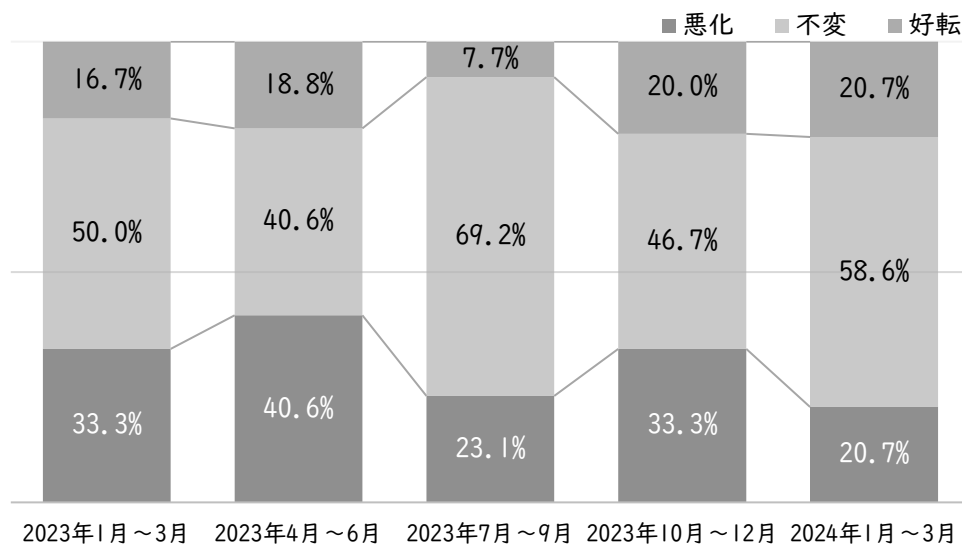
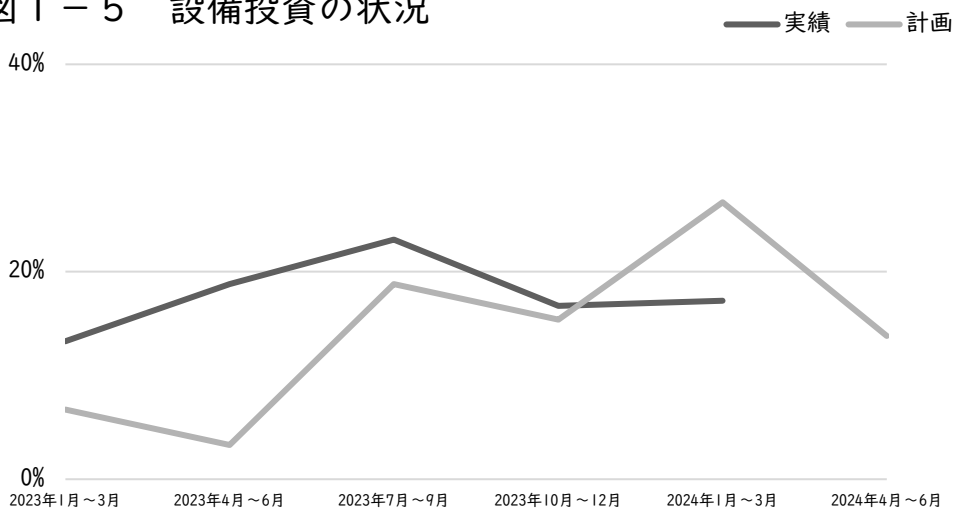


図 1-5 設備投資の状況



(計画)

図 1-6 経営上の問題点の状況 (1位と1位～3位)

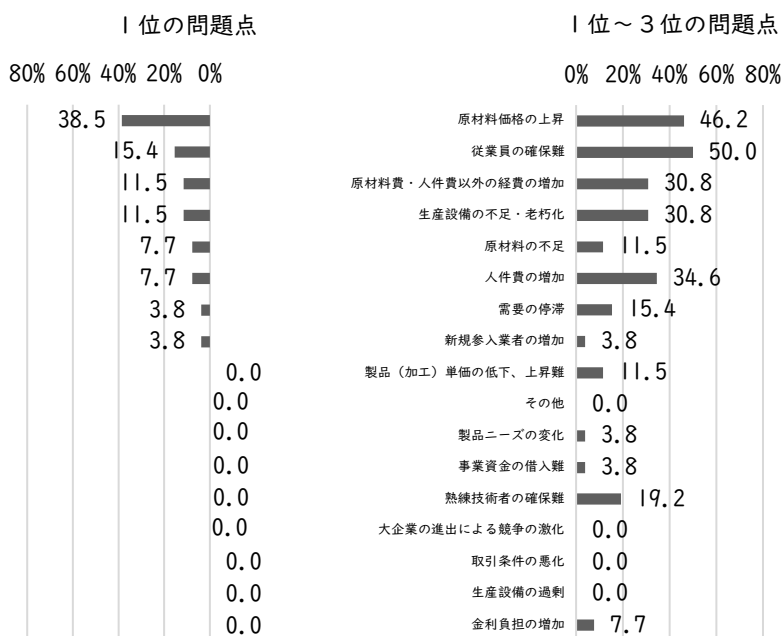


図 1-7 経営上の問題点の推移

(1位の問題点・上位5つ)

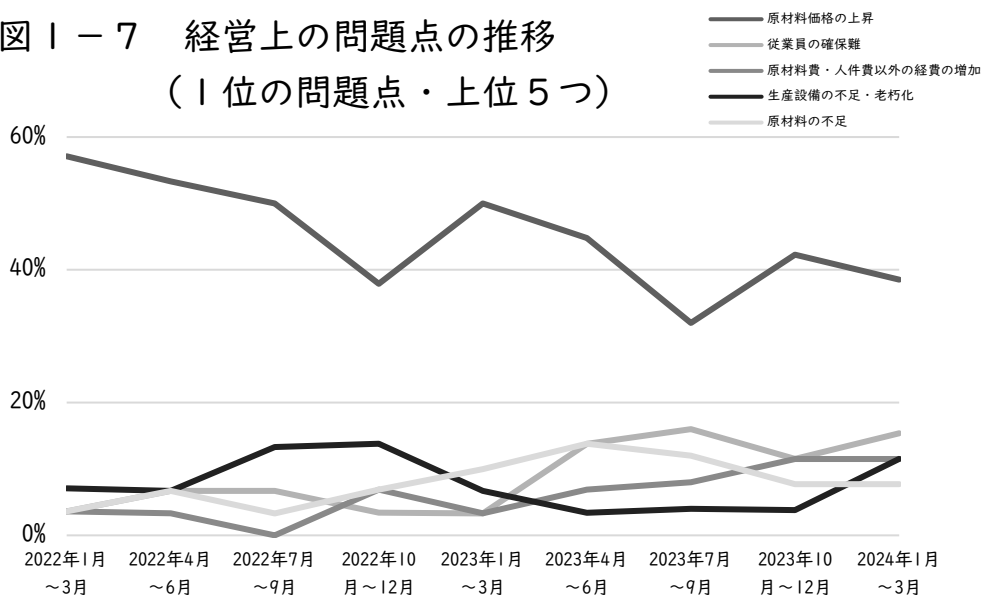


図 1 - 8 売上額の状況 - 前年同期比 -

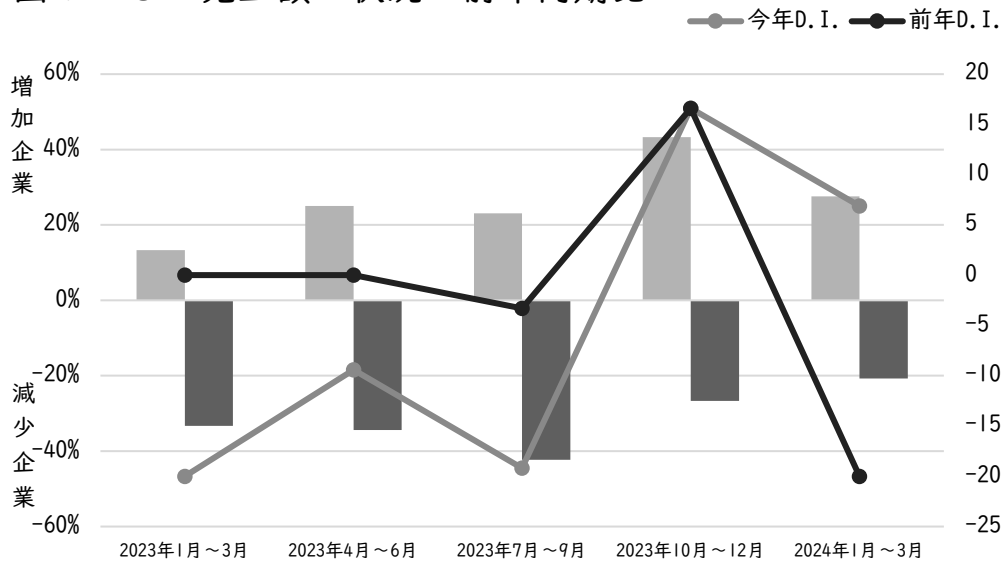
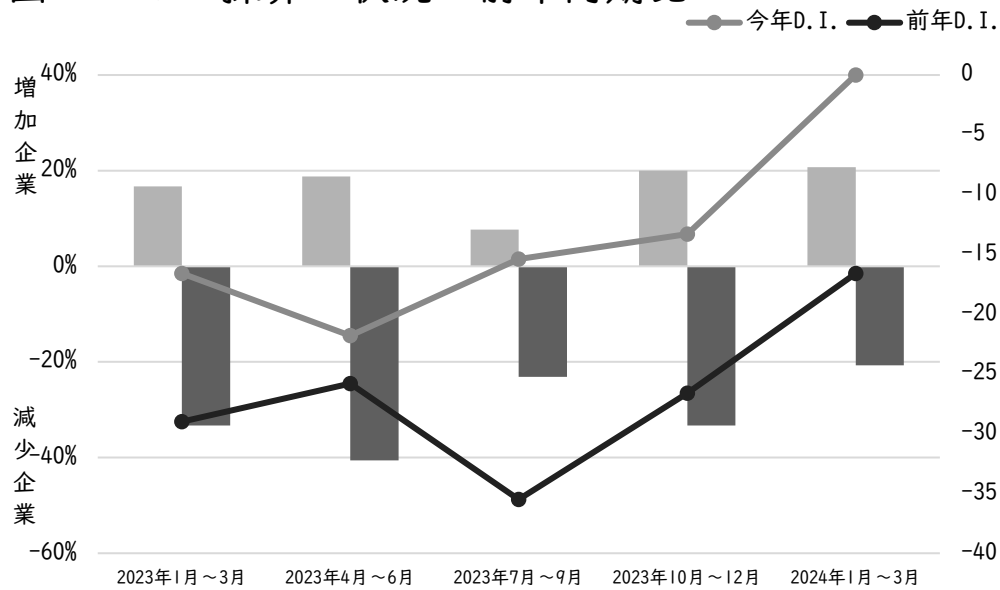


図 1 - 9 採算の状況 - 前年同期比 -



建設業の動向

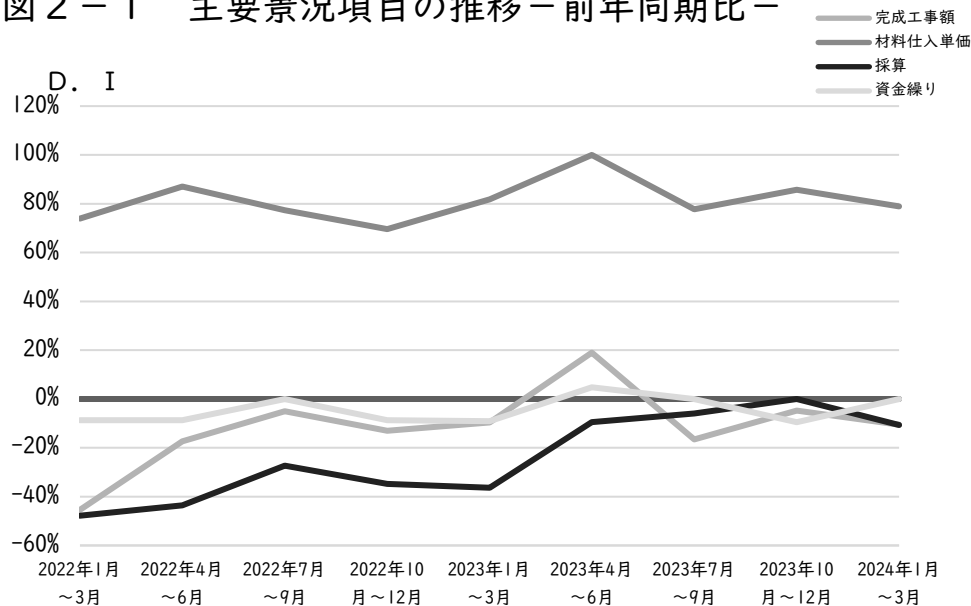
○主要景況項目から見た概要

- ・完成工事額DI値は、 $\Delta 4.8 \rightarrow \Delta 10.5$ と5.7ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 14.3 \rightarrow \Delta 15.9$ と1.6ポイント下降)
- ・採算DI値は、 $0.0 \rightarrow \Delta 10.6$ と10.6ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 25.3 \rightarrow \Delta 27.3$ と2.0ポイント下降)
- ・資金繰りDI値は、 $\Delta 9.5 \rightarrow 0.0$ と9.5ポイント上昇
(同全国値は、 $\Delta 9.4 \rightarrow \Delta 13.5$ と4.1ポイント下降)

今期は、完成工事額DIでマイナス幅が拡大し、採算DIがマイナスに悪化し、資金繰りDIでマイナスが改善した。

来期は、完成工事額DI・採算DIでマイナス幅が拡大し、資金繰りDIは変動なしが見込まれる。

図2-1 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目 \ 期	2022年1月～3月	2022年4月～6月	2022年7月～9月	2022年10月～12月	2023年1月～3月
売上額	$\Delta 45.4$	$\Delta 17.4$	$\Delta 5.0$	$\Delta 13.0$	$\Delta 9.6$
原材料仕入単価	73.9	87.0	77.3	69.6	81.8
採算	$\Delta 47.8$	$\Delta 43.5$	$\Delta 27.3$	$\Delta 34.8$	$\Delta 36.4$
資金繰り	$\Delta 8.7$	$\Delta 8.7$	0.0	$\Delta 8.7$	$\Delta 9.1$

図 2 - 2 完成工事額推移（月別指数）

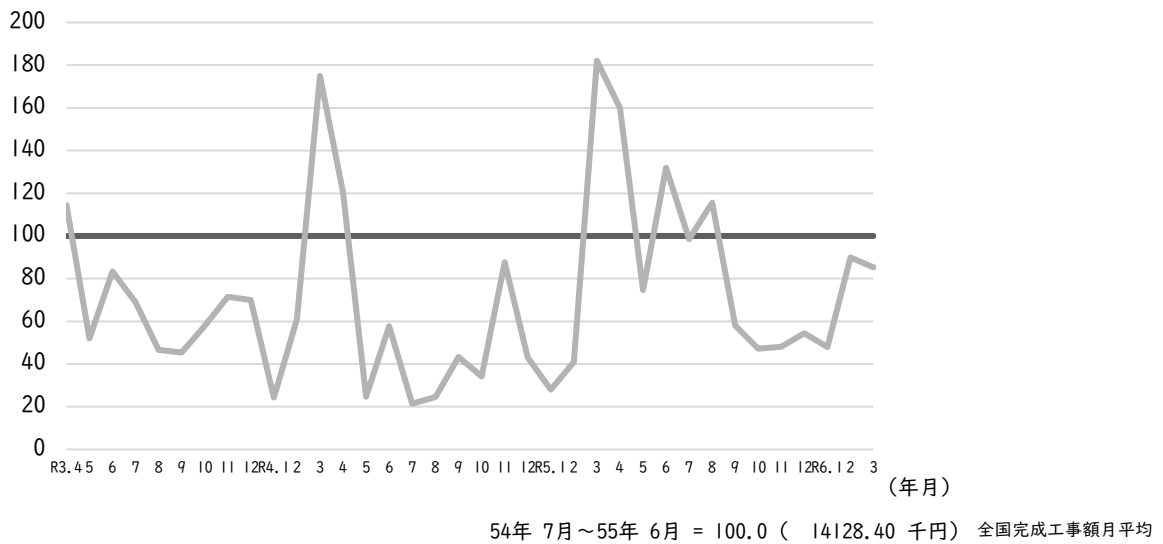


図 2 - 3 完成工事額の状況－前年同期比－

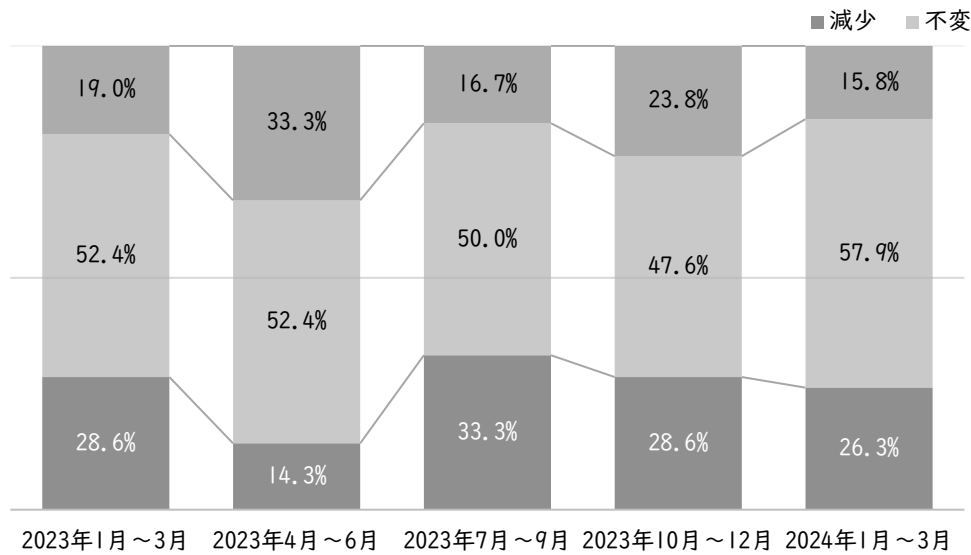


図 2 - 4 採算の状況－前年同期比－

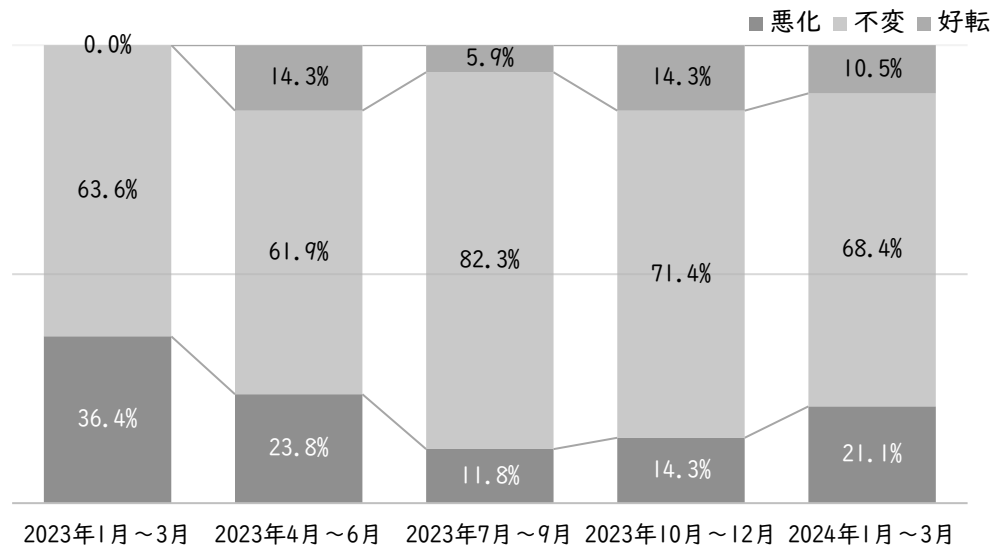


図 2 - 5 設備投資の状況

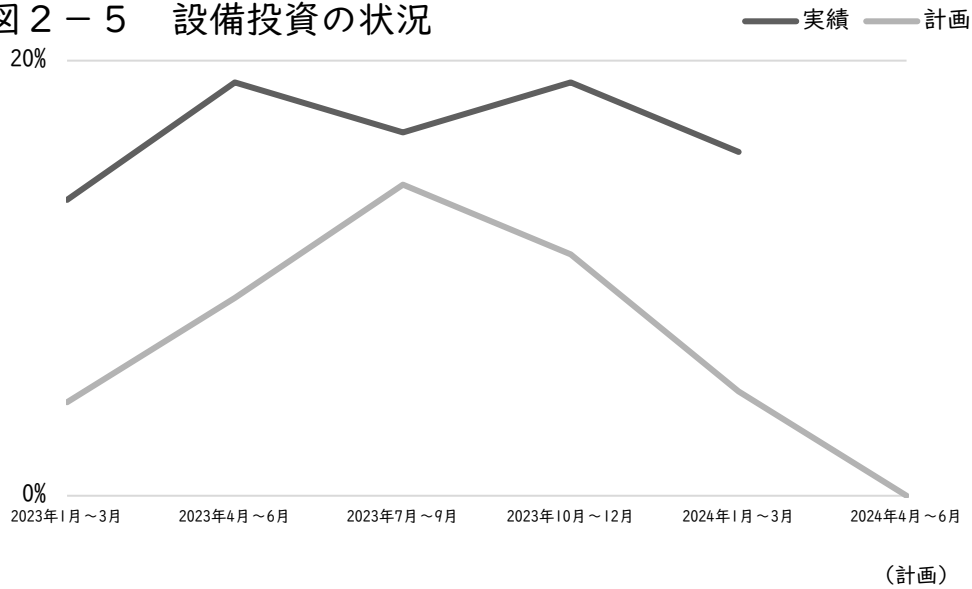


図 2 - 6 経営上の問題点の状況 (1位と1位～3位)

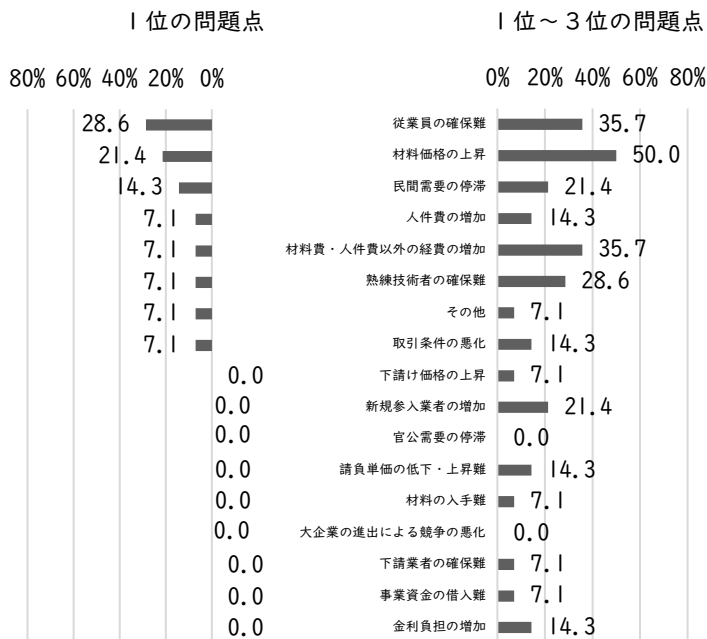


図 2 - 7 経営上の問題点の推移

(1位の問題点・上位5つ)

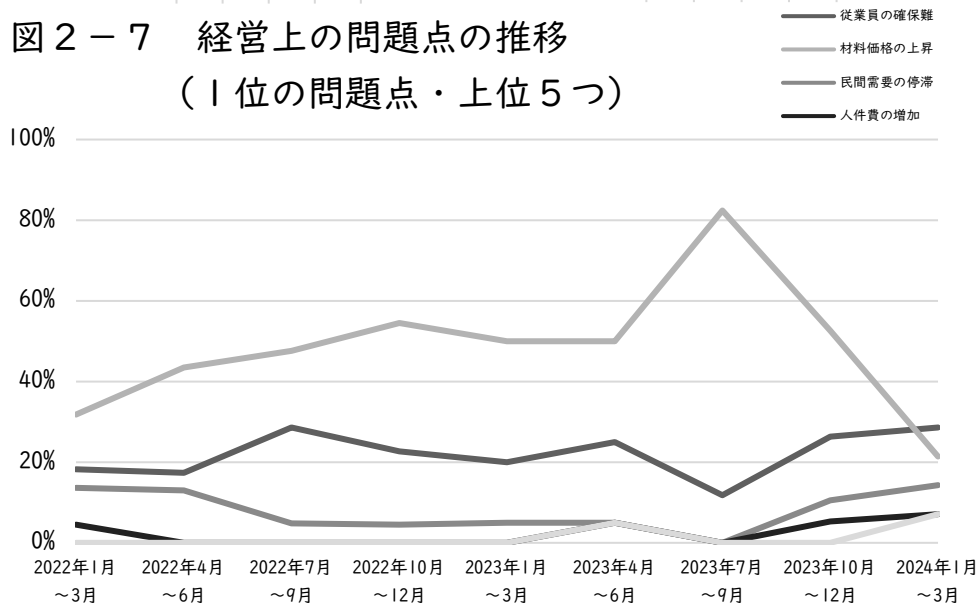


図 2 - 8 完成工事額の状況－前年同期比－

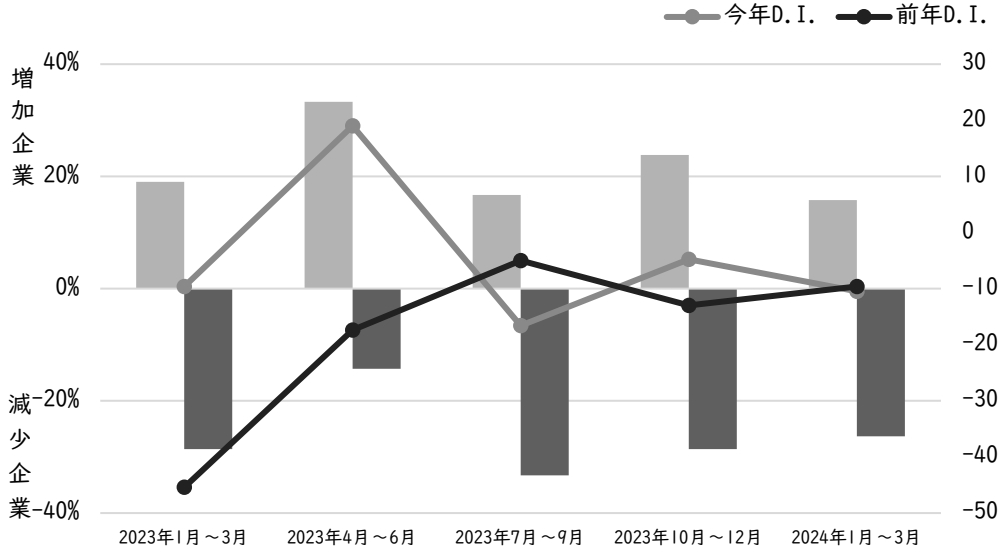
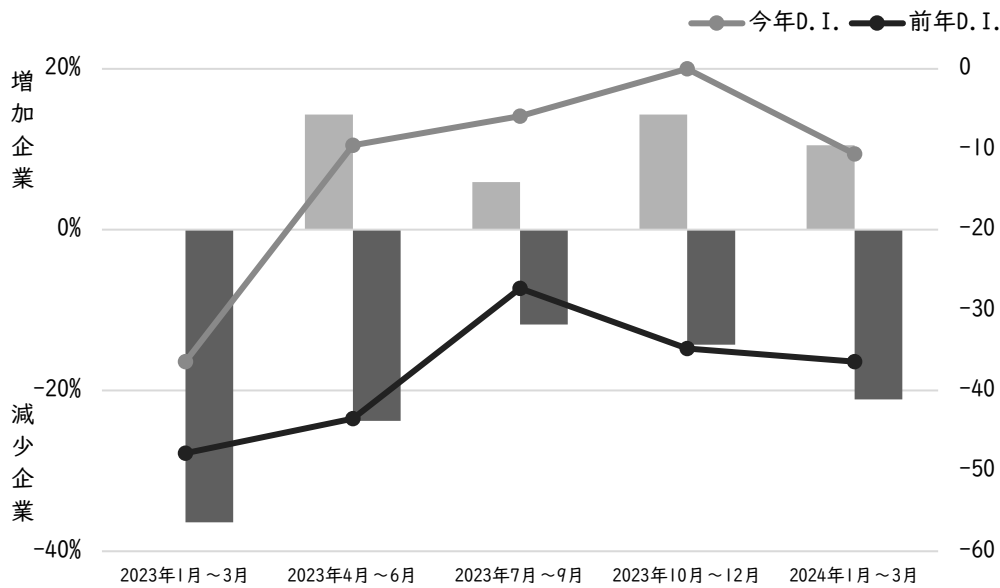


図 2 - 9 採算の状況－前年同期比－



小売業の動向

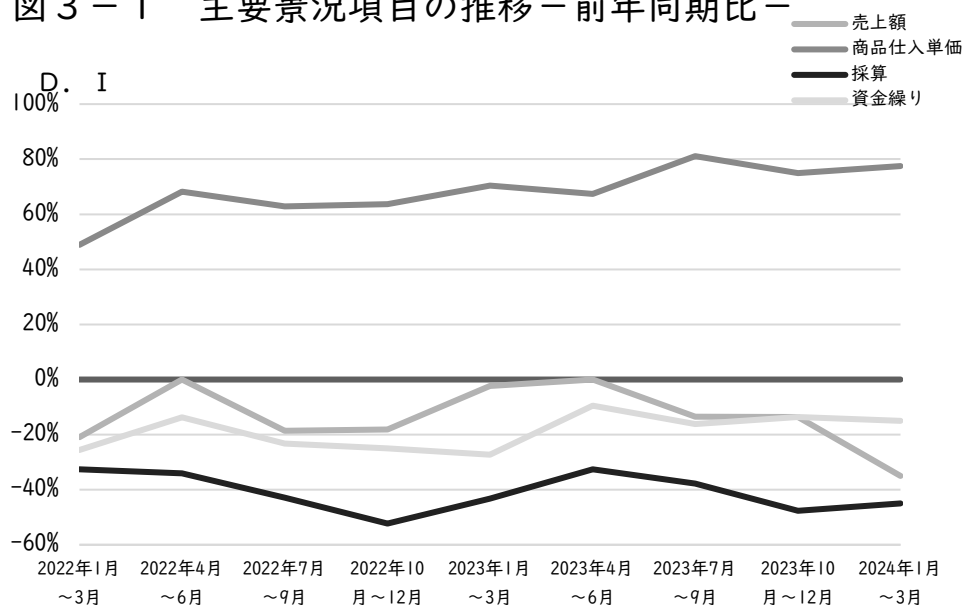
○主要景況項目から見た概要

- ・売上額DI値は、 $\Delta 13.6 \rightarrow \Delta 35.0$ と21.4ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 17.6 \rightarrow \Delta 23.2$ と5.6ポイント下降)
- ・採算DI値は、 $\Delta 47.7 \rightarrow \Delta 45.0$ と2.7ポイント上昇
(同全国値は、 $\Delta 33.8 \rightarrow \Delta 34.6$ と0.8ポイント下降)
- ・資金繰りDI値は、 $\Delta 13.6 \rightarrow \Delta 15.0$ と1.4ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 22.0 \rightarrow \Delta 22.7$ と0.7ポイント下降)

今期は、売上額DI・資金繰りDIでマイナス幅が拡大し、採算DIでマイナス幅が縮小した。

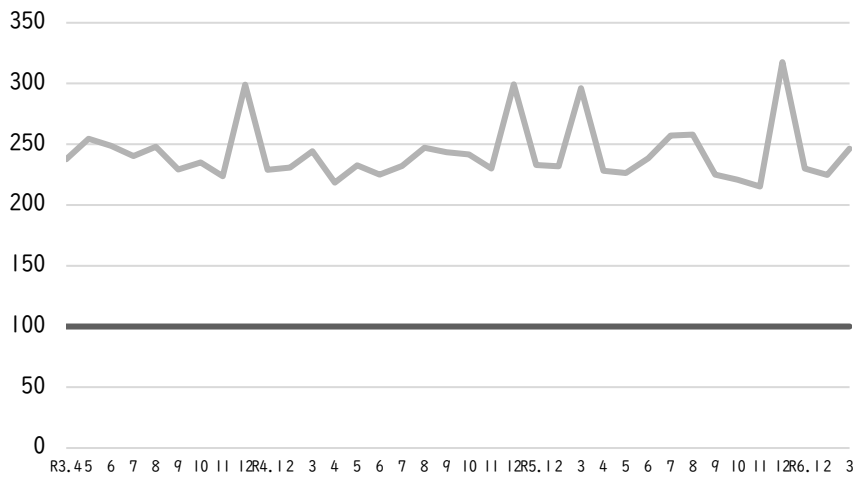
来期は、売上額DIでプラス幅が縮小し、採算DI・資金繰りDIでマイナス幅が拡大すると見込まれる。

図3-1 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目 \ 期	2022年1月～3月	2022年4月～6月	2022年7月～9月	2022年10月～12月	2023年1月～3月
売上額	$\Delta 20.9$	0.0	$\Delta 18.6$	$\Delta 18.2$	$\Delta 2.3$
原材料仕入単価	48.9	68.2	62.8	63.7	70.4
採算	$\Delta 32.6$	$\Delta 34.1$	$\Delta 42.9$	$\Delta 52.3$	$\Delta 43.2$
資金繰り	$\Delta 25.6$	$\Delta 13.7$	$\Delta 23.3$	$\Delta 25.0$	$\Delta 27.3$

図3-2 売上額推移（月別指数）



（年月）

54年 7月～55年 6月 = 100.0（ 4597.40 千円） 全国売上額月平均

図3-3 売上額の状況－前年同期比－

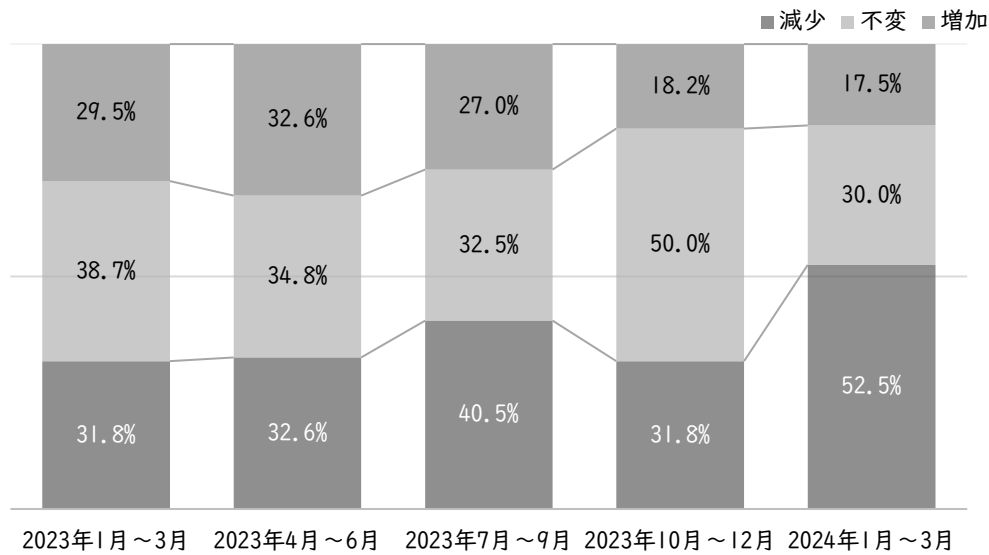


図3-4 採算の状況－前年同期比－

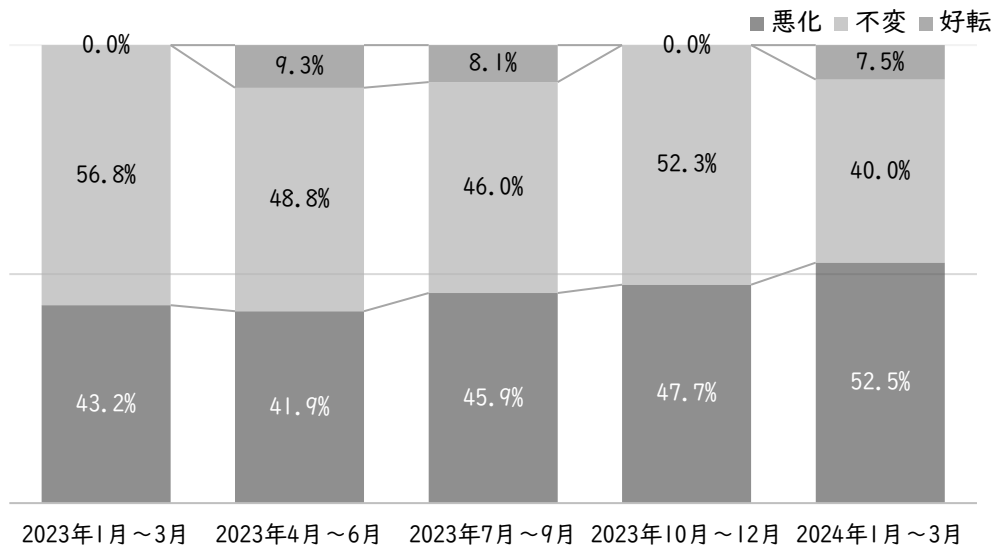


図3-5 設備投資の状況

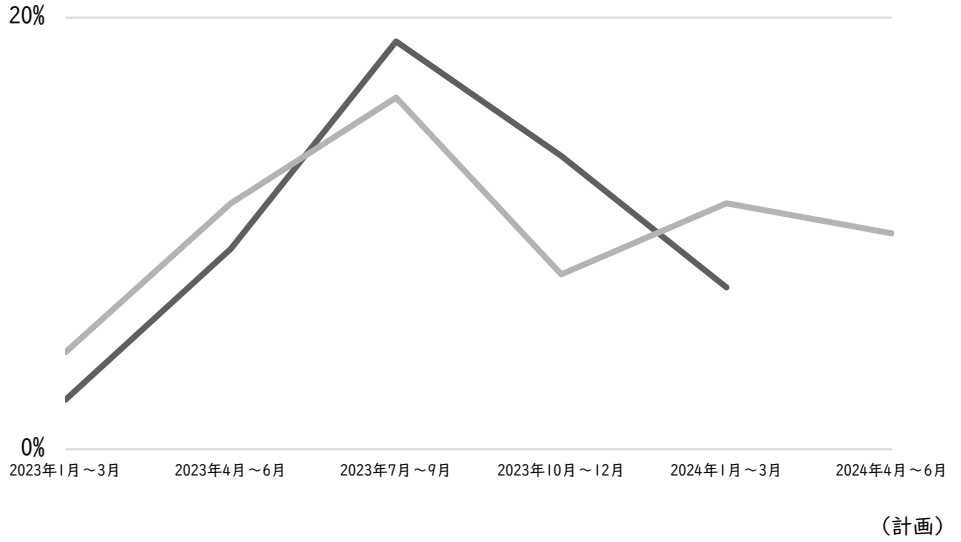


図3-6 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)

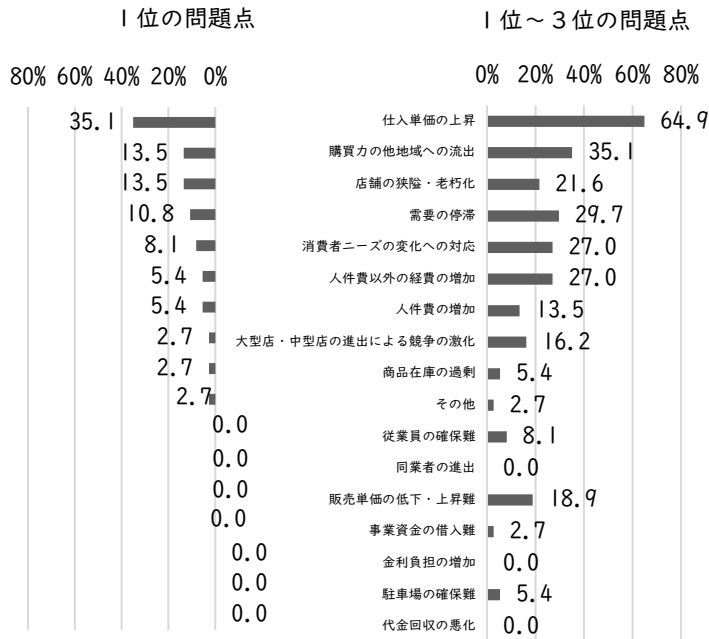


図3-7 経営上の問題点の推移

(1位の問題点・上位5つ)

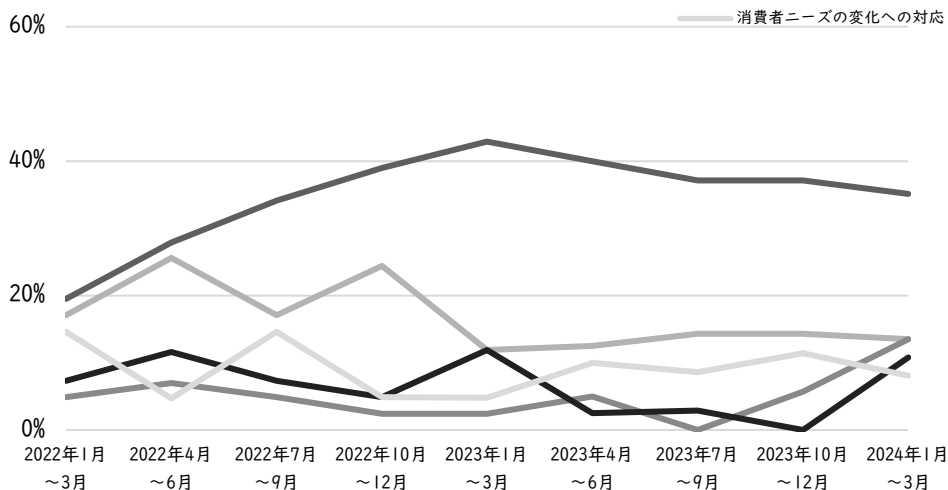


図3-8 売上額の状況－前年同期比－

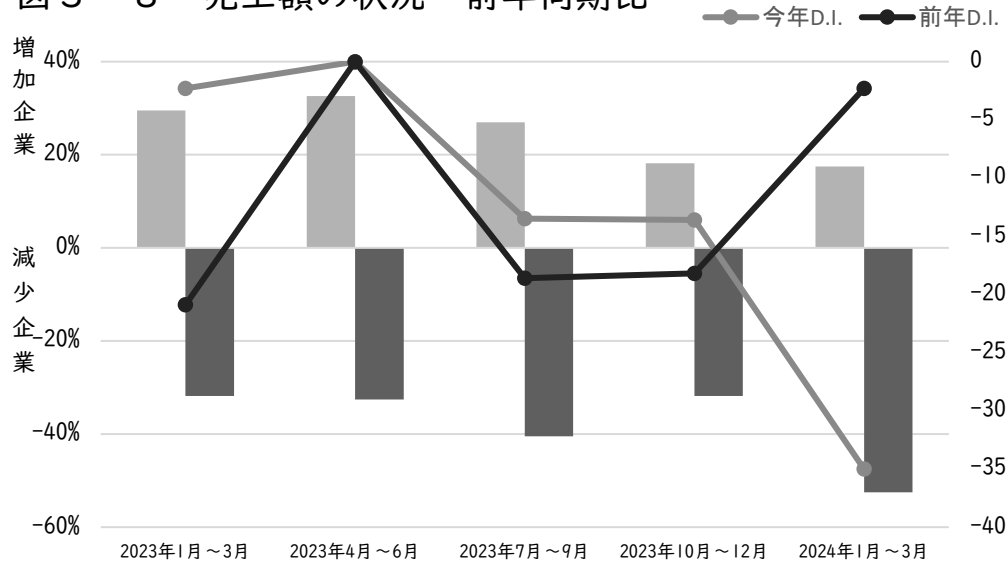
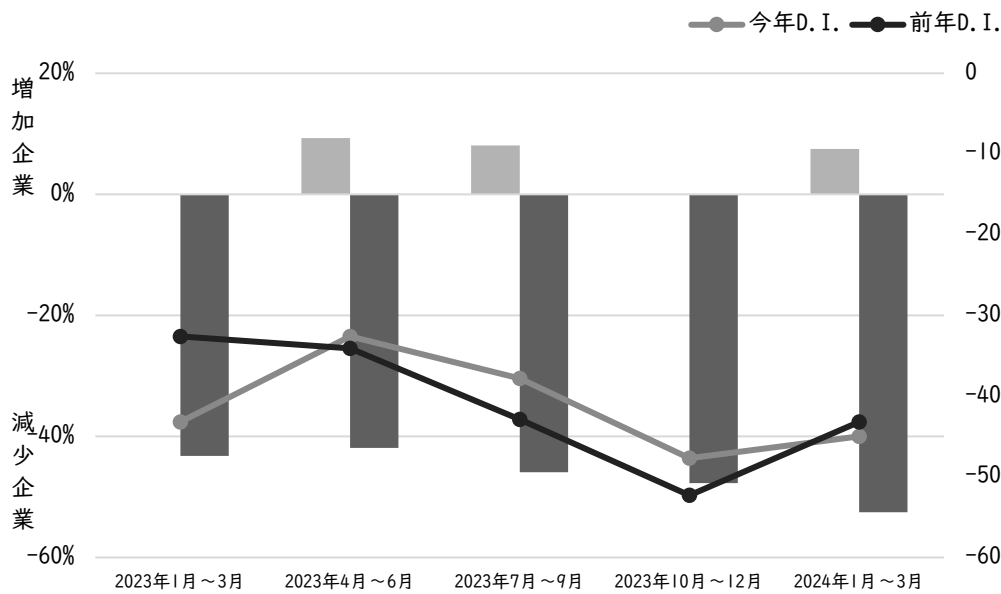


図3-9 採算の状況－前年同期比－



サービス業の動向

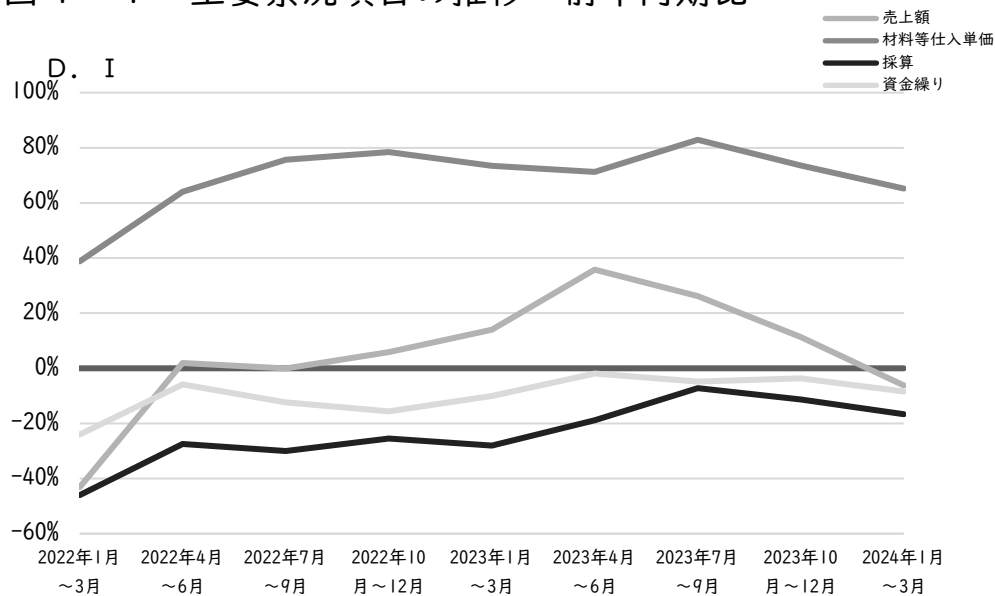
○主要景況項目から見た概要

- ・売上額DI値は、11.3→△6.2と17.5ポイント下降
(同全国値は、5.1→△3.7と8.8ポイント下降)
- ・採算DI値は、△11.3→△16.7と5.4ポイント下降
(同全国値は、△23.2→△26.5と3.3ポイント下降)
- ・資金繰りDI値は、△3.7→△8.4と4.7ポイント下降
(同全国値は、△10.6→△15.9と5.3ポイント下降)

今期は、売上額DIがマイナスに悪化し、採算DI・資金繰りDIでマイナス幅が拡大した。

来期は、売上額DIがプラスに好転し、採算DI・資金繰りDIでマイナス幅が縮小すると見込まれる。

図4-1 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目 \ 期	2022年1月～3月	2022年4月～6月	2022年7月～9月	2022年10月～12月	2023年1月～3月
売上額	△ 43.1	1.9	0.0	5.9	14.0
原材料仕入単価	38.8	64.0	75.6	78.4	73.5
採算	△ 46.0	△ 27.4	△ 30.0	△ 25.5	△ 28.0
資金繰り	△ 24.0	△ 5.8	△ 12.3	△ 15.6	△ 10.0

図4-2 売上額推移（月別指数）

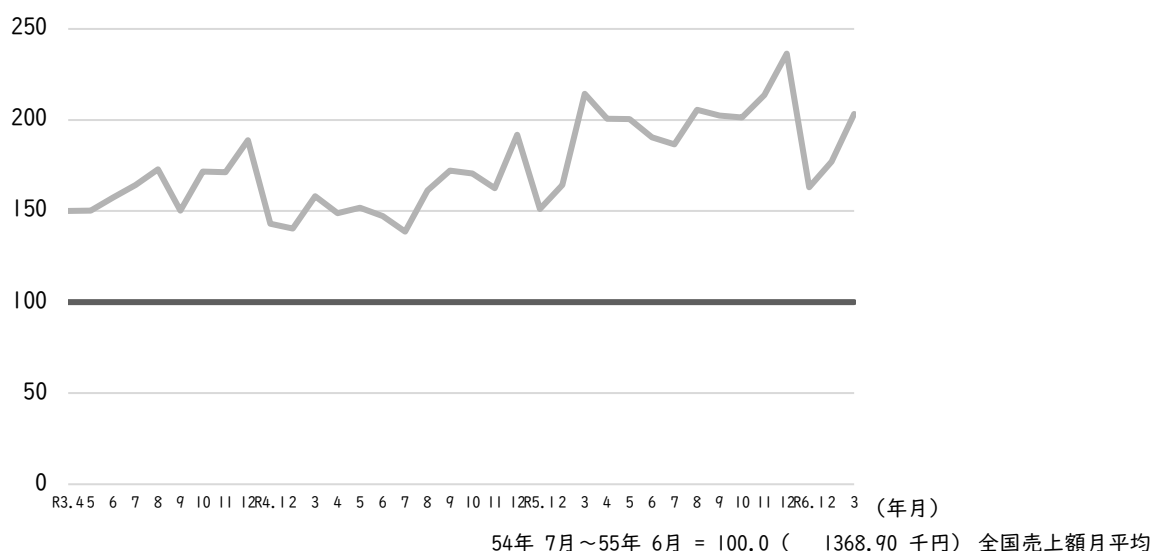


図4-3 売上額の状況－前年同期比－

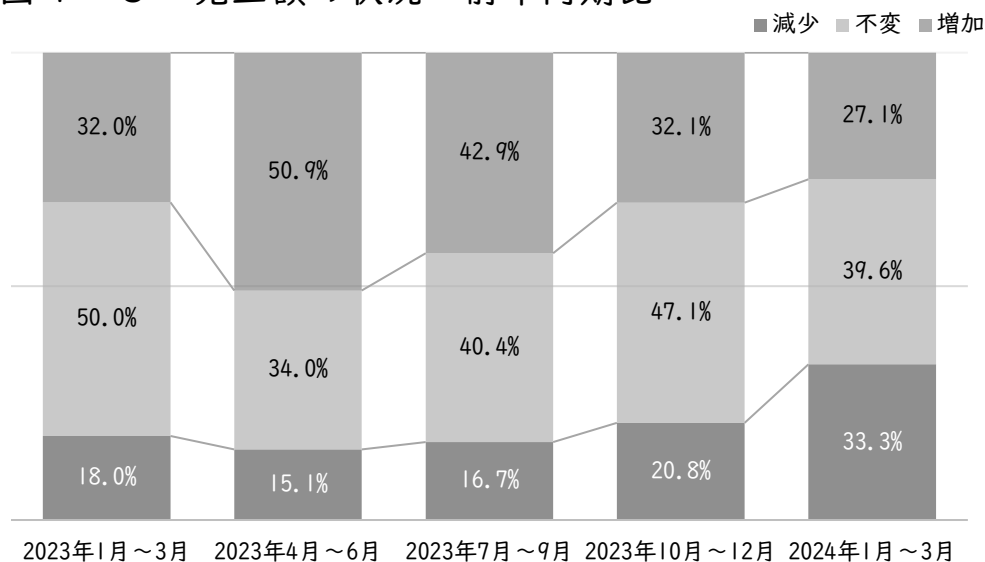


図4-4 採算の状況－前年同期比－

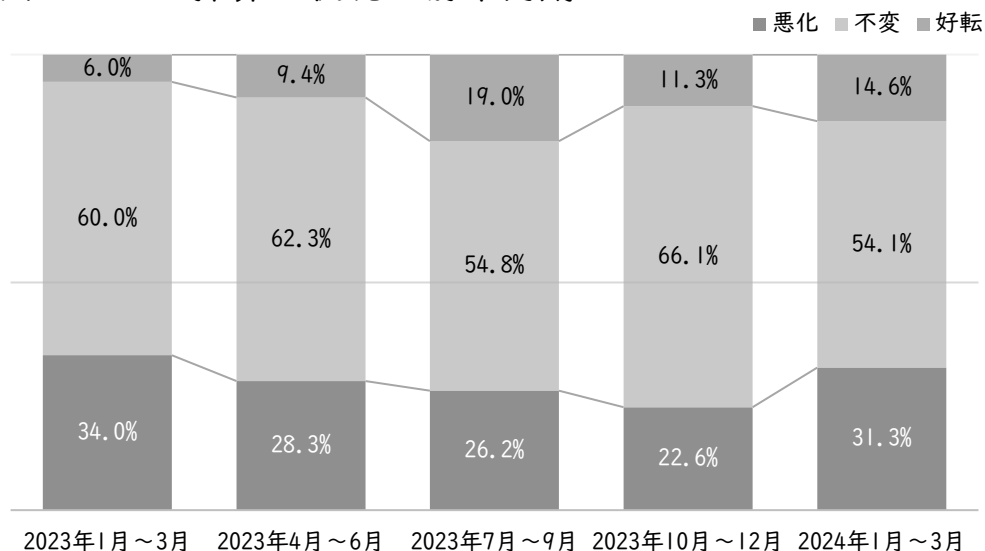


図4-5 設備投資の状況

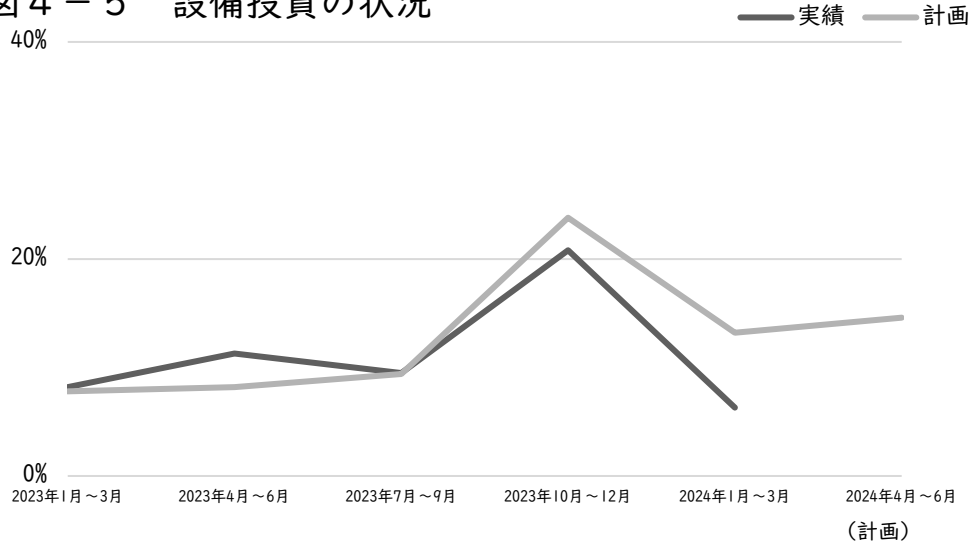


図4-6 経営上の問題点の状況 (1位と1位～3位)

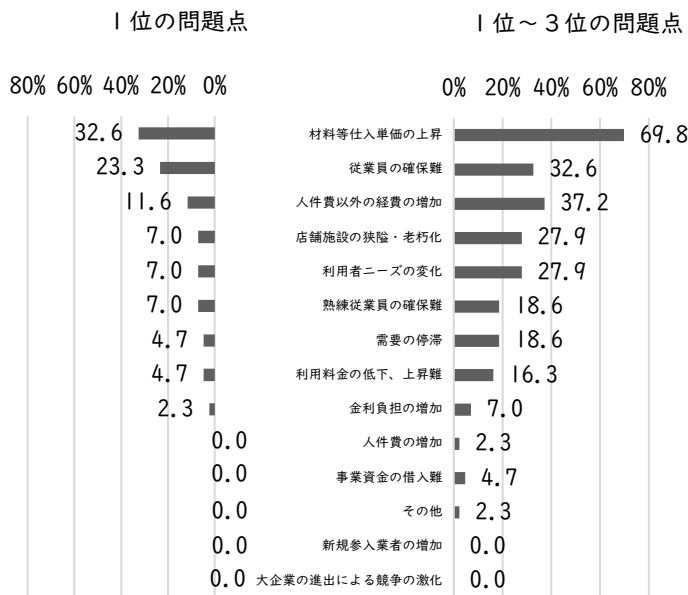


図4-7 経営上の問題点の推移 (1位の問題点・上位5つ)

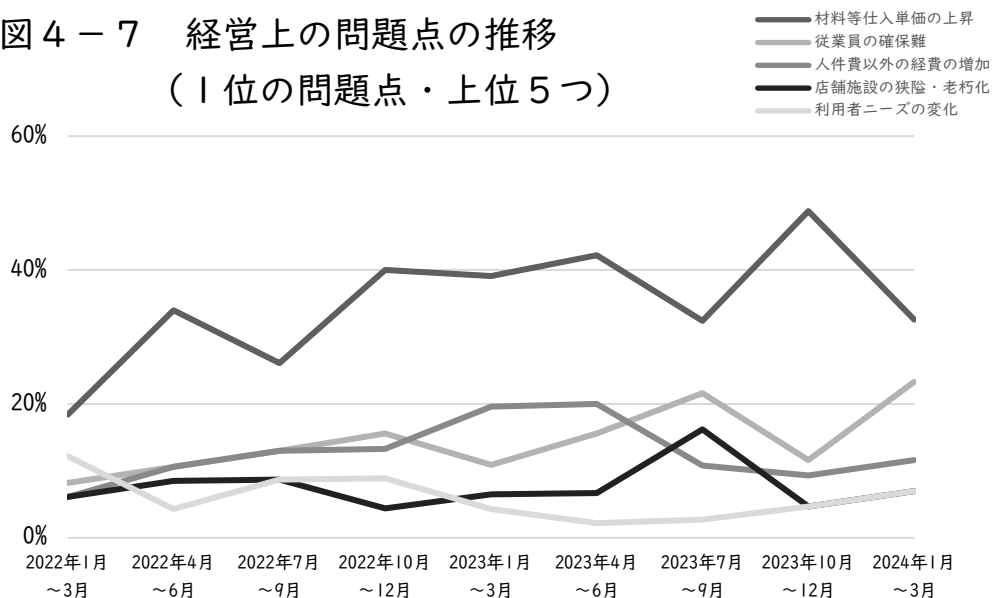


図4-8 売上額の状況－前年同期比－

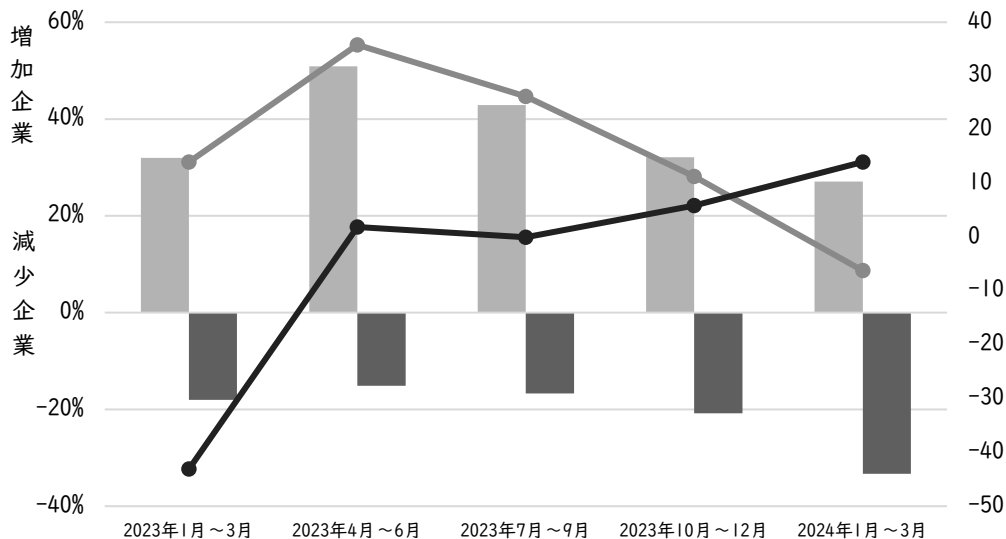
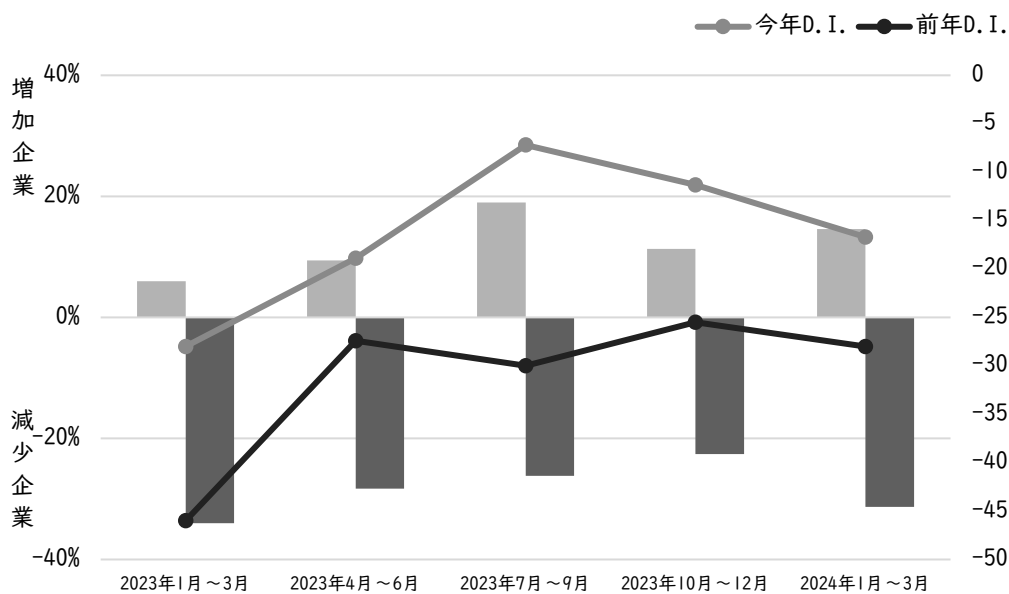
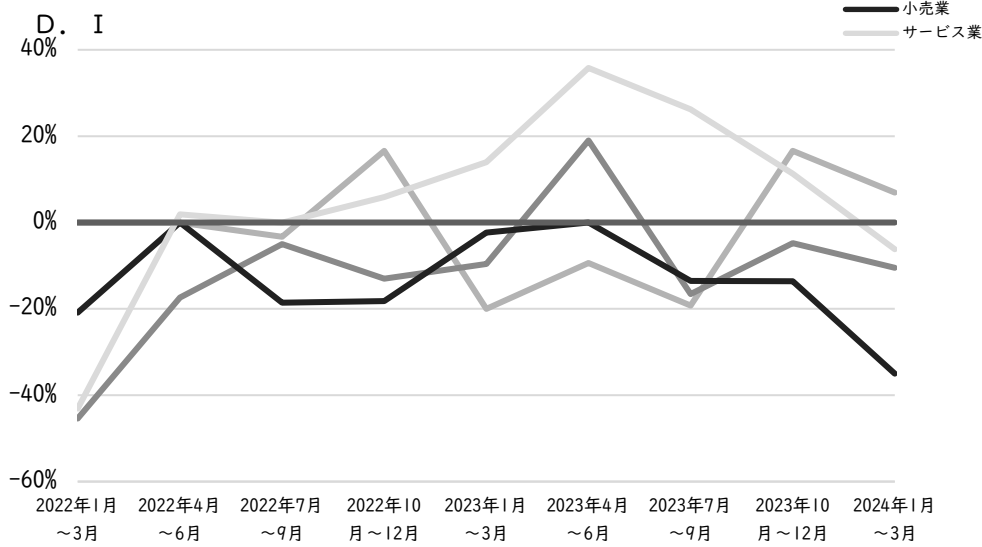


図4-9 採算の状況－前年同期比－

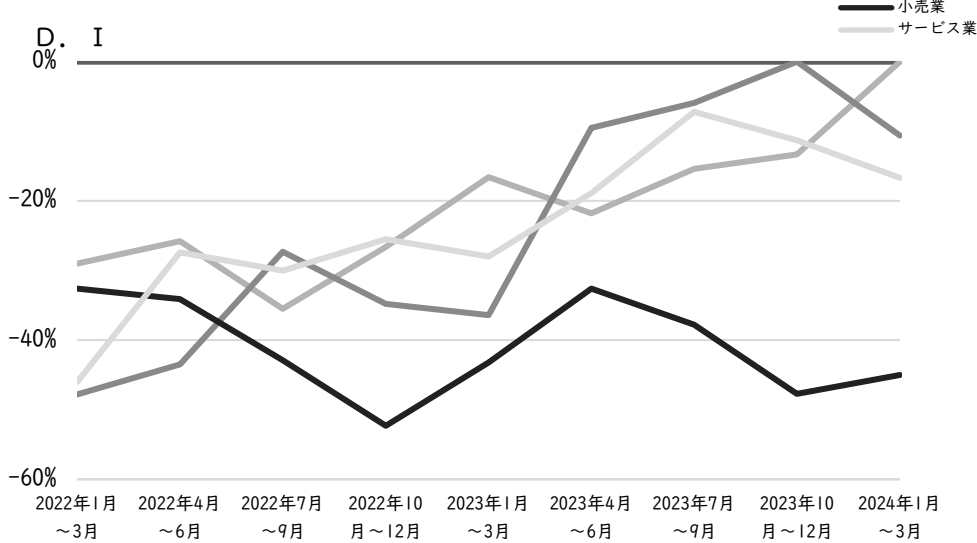


全産業の動向

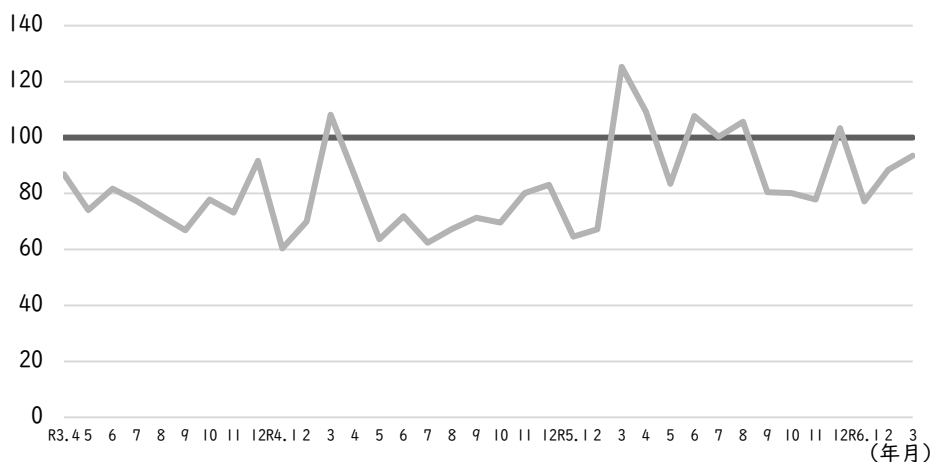
全産業 売上（完成工事）額の推移－前年同期比－



全産業 採算の推移－前年同期比－



全産業 売上額推移（月別指数）



54年 7月～55年 6月 = 100.0 (8213.00 千円) 全国全産業売上額月平均